アンケート結果（上段：7月末　　下段：12月末、職員1月はじめ）

学校をよりよくするためのアンケート

no		質　問　項　目		結果 そう おもう 1	だいたい そうおもう 2	あまりそう おもわない 3	そう おもわない 4	考　察
1	教師	「対話」の時間を確保し、「対話」が生まれるような授業展開に努めていますか。	7月	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%	教師の「対話」に対する意識が第１回の77.8%から９0%に向上した。多くの時間で教師が対話を意識した授業を展開できるようになったことが分かる。 その成果もあり、「課題に対して友だちと協力して取り組んでいますか」に関して、児童の肯定的な回答は95%以上に向上した。保護者の回答も90%以上を維持していおり、今年度の学校課題研究の成果の表れと考えられる。
			12月 ↗	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	
	児童	あなたは、授業の課題に友だちと協力して取り組んでいますか。	7月	69.6%	25.0%	5.4%	0.0%	
			12月 ↗	70.3%	25.9%	1.9%	1.9%	
	保護者	お子様は、授業の課題に友だちと協力して取り組んでいますか。	7月	45.2%	47.6%	7.1%	0.0%	
			12月 →	59.0%	33.3%	5.1%	2.6%	
2	教師	授業がよく分かるよう授業の工夫改善に努めていますか。	7月	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	「授業がよく分かりますか」に対して、児童の肯定的な回答が100%になった。教師側の意識も100%に向上した。前回同様、児童の方がよい数値になっている。 しかし、保護者の評価は下がっていて、肯定的な回答は77%にとどまっている。保護者はテストの点数で判断していると考えられる。日々、分かる授業を継続し学習内容の定着を図ることが大切である。児童が「分からなかった」と保護者に話すのでなく「分かった」と話せるような授業を目指す。
			12月 ↗	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、授業がよく分かりますか。	7月	55.4%	41.1%	3.6%	0.0%	
			12月 ↗	63.0%	37.0%	0.0%	0.0%	
	保護者	お子様は、授業がよく分かっていますか。	7月	35.7%	50.0%	11.9%	2.4%	
			12月 ↘	30.8%	46.2%	**17.9%**	**5.1%**	
3	教師	学級の子どもたちは、毎日楽しく学校に来ていますか。	7月	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	教師は100%の児童が「楽しく学校に来ている」と感じているが、「学校が楽しい」と感じている児童は、92.6%にとどまっている。 7.4%（４名）の児童が「学校が楽しい」と感じておらず、７月よりも増えている。このまま、学年が終わらないようにしたい。
			12月 ↗	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、学校が楽しいですか。	7月	78.6%	17.9%	3.6%	0.0%	
			12月 ↘	77.8%	14.8%	7.4%	0.0%	
	保護者	お子様は、楽しく学校に通っていますか。	7月	61.9%	26.2%	11.9%	0.0%	
			12月 →	69.3%	17.9%	12.8%	0.0%	
4	教師	分かりやすい授業を進めるために、タブレットを効果的に使用していますか。	7月	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	「タブレットを効果的に活用していますか」で活用していると回答した教師が70%から90%に向上した（100%活用している）。その効果もあり、100%の児童が「タブレットを使った授業は分かりやすい」と感じるようになった。 保護者の意識はあまり変わっていないが、「そう思う」が50%から64.1%に「どちらかというとそう思わない」が7.1%から10.3%と増えている（どちらかというとそう思うは42.9%から25.6%）。タブレットを活用することについての理解が深まった反面、従来の黒板とノートによるの方がよいと感じている家庭もあるのかもしれない。
			12月 ↗	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	
	児童	タブレットを使った授業は、分かりやすいですか。	7月	75.0%	23.2%	1.8%	0.0%	
			12月 ↗	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
	保護者	お子様にとって、タブレットを使った授業は分かりやすいと思いますか。	7月	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	
			12月 ↘	64.1%	25.6%	**10.3%**	0.0%	
5	教師	人の話をよく聞き、自分の考えを周りの人に伝えることができるような指導を心がけていますか。	7月	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	学校課題研究で取り組んでいることもあり、100%の教師が意識をして指導をするようになった。 児童の肯定的な回答は、90.7%と高い数値を維持している。自信をもって「そう思う」と回答している児童は少し減ってしまったが、「そう思わない」が0%になったことは成果と捉えられる。 保護者の肯定的な回答は、64.2%がら69.2%と微増した程度であった。家庭でも変容がみられるよう継続して学校で「話す」「聞く」の指導が必要なようである。
			12月 ↗	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、人の話を聞いたり、自分の考えを言ったりできますか。	7月	62.5%	28.6%	7.1%	1.8%	
			12月 →	53.7%	37.0%	9.3%	0.0%	
	保護者	お子様は、人の話を聞いたり、自分の考えを周りの人に伝えることができますか。	7月	19.0%	45.2%	31.0%	4.8%	
			12月 ↗	25.6%	43.6%	23.1%	7.7%	
6	教師	「対話」が楽しいと感じるような授業の工夫をしていますか。	7月	22.2%	44.4%	33.3%	0.0%	教師の意識が、66.6%から88.9%に向上した。 児童も94.5%と高い水準を維持しており、保護者も78.6%から87.2%に向上している。 教師が意図的に「対話」の場面を設定したことにより、児童の「対話」に対しする捉え方によい影響を与えてたと考えられる。その結果、保護者にも伝わっているのではないか。 今後も、話合いの仕方や目的などの研修を継続し、ただの楽しい時間ではなく学びが深まる「対話」を目指す。
			12月 ↗	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%	
	児童	あなたは、友だちと意見交換することが楽しいですか。	7月	64.3%	33.9%	1.8%	0.0%	
			12月 ↘	70.4%	24.1%	5.6%	0.0%	
	保護者	お子様は、友だちと意見交換することが楽しいと言っていますか。	7月	28.6%	50.0%	19.0%	2.4%	
			12月 ↗	41.0%	46.2%	12.8%	0.0%	
7	教師	元気な挨拶ができるよう、指導を徹底していますか。	7月	60.0%	10.0%	30.0%	0.0%	挨拶の指導に対する教師の意識が高まり、肯定的な回答が100%になった。 児童も94.5%と高い数値を維持している。しかし、「声が小さい」「自分から挨拶できない」「挨拶が全ておはようございます」など、結果をそのまま受け取ってよいとは言えない。 わずかではあるが保護者の評価の方が低いことからも読み取れる。指導を継続していきたい。
			12月 ↗	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、進んであいさつをしていますか。	7月	64.3%	28.6%	7.1%	0.0%	
			12月 ↗	66.7%	27.8%	5.6%	0.0%	
	保護者	お子様は、しっかりあいさつをすることができますか。	7月	42.9%	47.6%	9.5%	0.0%	
			12月 →	30.8%	59.0%	10.2%	0.0%	
8	教師	児童が、自分たち自身で生活をより良く改善できるような指導を心がけていますか。	7月	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	高い数値を期待することは難しい項目で、教師、児童、保護者ともあまり変化はない結果になっている。 その中でも、教師の意識が高まっていることや児童の否定的な回答が減っていることが成果といえる。
			12月 ↗	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	
	児童	「話合い活動」を通して、自分たちの生活をより良くすることができますか。	7月	60.7%	26.8%	10.7%	1.8%	
			12月 ↗	50.0%	42.6%	7.4%	0.0%	
	保護者	お子様は、自分たちの生活をより良くするための意見を言うことができますか。	7月	11.9%	54.8%	23.8%	9.5%	
			12月 →	12.8%	53.9%	28.2%	5.1%	
9	教師	時間を守るなどの基本的な生活習慣が身に付くよう、指導をしていますか。	7月	60.0%	20.0%	10.0%	10.0%	あまり変容は見られず、90%以上の児童が肯定的な回答をしている。100%の児童が「そう思う」と回答できるように、継続して指導していく必要がある。
			12月 ↗	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	
	児童	あなたは、時間を守り、きまりよい生活ができますか。	7月	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	
			12月 →	58.5%	34.0%	5.7%	1.8%	
	保護者	お子様は、時間を守るなどの基本的な生活習慣が身に付いていますか。	7月	33.3%	47.6%	16.7%	2.4%	
			12月 →	38.5%	43.6%	12.8%	5.1%	
10	教師	相手を思いやる心、感謝の心が育つように、人権教育を意識した指導を心がけていますか。	7月	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	大きな変動はなく高い数値を示しているが、100%を目指したい項目である。否定的な回答をしている児童２名（１年１名、２年１名）のフォローが必要である。 保護者に否定的な回答が増えている（１名から４名）ので、家庭内での行動に何かあるのか、児童が学校のことを何か話しているのかは不明だが、「思いやる心」「感謝の心」に欠ける行動をとっている児童がいないか注意してみていく必要がある。
			12月 ↗	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、友達にやさしく、親切にすることができますか。	7月	76.8%	19.6%	3.6%	0.0%	
			12月 →	68.6%	27.8%	1.8%	1.8%	
	保護者	お子様は、相手を思いやる心、感謝の心が育っていますか。	7月	54.8%	42.9%	0.0%	2.4%	
			12月 ↘	43.5%	46.2%	**7.7%**	**2.6%**	

11	教師	学級の児童の体力の課題を明確にし、具体的な手立てを立て、体力向上に努めていますか。	7月	22.2%	33.3%	44.4%	0.0%	児童の否定的な回答が増えている（「どちらかといえばそう思わない」５年２名、６年２名、「そう思わない」５年１名）。 毎朝のように、不調を訴える児童もいるので心身ともにケアをしていきたい。
			12月 ↗	11.1%	77.8%	11.1%	0.0%	
	児童	あなたは、健康で元気ですか。	7月	89.3%	5.4%	5.4%	0.0%	
			12月 ↘	81.5%	9.3%	7.4%	1.8%	
	保護者	お子様は、健康で体力がついていますか。	7月	71.4%	26.2%	2.4%	0.0%	
			12月 ↘	59.0%	35.9%	5.1%	0.0%	
12	教師	担任として、悩みや相談に積極的に耳を傾けていますか。	7月	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	教師が積極的に耳を傾けているつもりでも、100%の児童が相談できるわけではないことが分かる。学年が上がるにつれ、教師に話さなくなる傾向はかわっていない（「あまりそう思わない」１年１名、４年１名、６年３名、「そう思わない」４年１名、５年２名、６年４名）が見られる。 担任は学級の児童が何でも話せる教師を目指し、担任外は担任をフォローできる児童との人間関係づくりを目指していく。
			12月 ↗	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
	児童	困ったことがあったら、先生に相談していますか。	7月	55.4%	23.2%	12.5%	8.9%	
			12月 ↘	55.6%	20.4%	**9.3%**	**14.8%**	
	保護者	お子様には、相談できる先生がいますか。	7月	47.6%	33.3%	9.5%	9.5%	
			12月 ↘	38.5%	41.0%	**15.4%**	**5.1%**	
13	教師	いじめのない学級づくりや児童理解に努めていますか。	7月	66.7%	22.2%	0.0%	11.1%	教師の意識は100%に高まり、児童の肯定的な回答も92.9%から96.2%に向上している。しかし、児童も100%を目指したい項目なので、「あまりそう思わない」と答えた（６年２名）の支援をしていく必要がある。 保護者の評価も肯定的な回答が92.4%と向上しているので、未然防止及び、早期発見・早期対応に心がけ100%を目指す。
			12月 ↗	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、いじめは絶対にしないと思っていますか。	7月	67.9%	25.0%	7.1%	0.0%	
			12月 ↗	73.6%	22.6%	3.8%	0.0%	
	保護者	本校は、いじめのない学校づくりや児童理解に努めていると思いますか。	7月	33.3%	52.4%	11.9%	2.4%	
			12月 ↗	46.2%	46.2%	5.0%	2.6%	
14	教師	保護者や地域との連携に努めていますか。	7月	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	児童の質問は関連していない項目です。 児童が家庭で話さなくなっている。「あまりそう思わない」５年３名、６年２名、「そう思わない」１年３名、５年１名
			12月 ↗	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	
	児童	おうちの人と学校のできごとについて話をしていますか。	7月	66.1%	21.4%	10.7%	1.8%	
			12月 ↘	61.0%	20.4%	**9.3%**	**9.3%**	
	保護者	本校は、保護者や地域と連携を適切にとっていると思いますか。	7月	47.6%	40.5%	9.5%	2.4%	
			12月 →	51.3%	35.8%	10.3%	2.6%	
15	教師	進んで本を読むよう、学級での取組を工夫していますか。	7月	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	７月の調査よりも結果が悪くなっている。 朝の自習の時間がなくなり、時間の確保が難しい状況に変わりはない。さらに、年度末で学習進度も気になる時期ではあるが、できる範囲で読書の時間を確保していきたい。
			12月 →	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	
	児童	あなたは、進んで本を読んでいますか。	7月	55.4%	26.8%	17.9%	0.0%	
			12月 ↘	50.9%	26.4%	**17.0%**	**5.7%**	
	保護者	お子様は、進んで本を読んでいますか。	7月	33.3%	19.0%	38.1%	9.5%	
			12月 ↘	20.5%	20.5%	**38.5%**	**20.5%**	
16	教師	１人１台端末を使うにあたって、児童の情報モラルについての指導に進んで取り組んでいますか。	7月	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	「ルールを守っている」と92.6%の児童が回答している。しかし、「ルールがある」と回答している保護者は82.1%にとどまっている。 まず、継続して家庭でのルールづくりについて呼びかける必要がある。 また、学校でも児童に対して、「使用についてのルールを指導すること」「使用するときは、学校や家庭で決めたルールを守ること」を指導していく。
			12月 ↗	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、インターネットを使ったり、ゲームをしたりするときに、決きまりを守っていますか。	7月	66.1%	26.8%	5.4%	1.8%	
			12月 →	66.7%	25.9%	5.6%	1.8%	
	保護者	ご家庭で、インターネットや通信機器を使用するときのルールを決めていますか。	7月	50.0%	28.6%	19.0%	2.4%	
			12月 ↗	46.2%	35.9%	17.9%	0.0%	
17	教師	児童が主体的に学習を進められるような工夫をしていますか。	7月	10.0%	70.0%	20.0%	0.0%	４年生あたりから低下が見られる現状に変化はない。否定的な回答をしている児童は、４年生１名、５年生４名、６年生４名となっている。 学習意欲につながるような授業展開や家庭学習の課題について、学校課題研究を進める中で検討していく。
			12月 ↗	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	
	児童	あなたは、もっと学習したいと思っていますか。	7月	55.4%	28.6%	12.5%	3.6%	
			12月 →	53.7%	29.6%	13.0%	3.7%	
	保護者	お子様は、もっと学習したいと思っていますか。	7月	21.4%	33.3%	42.9%	2.4%	
			12月 ↗	10.3%	48.7%	33.3%	7.7%	
18	教師	児童に学年×10分の家庭学習を行うように指導していますか。	7月	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	学年×10分の家庭学習について、児童は70.4%がやっていると回答しているが。保護者は56.4%しか「やっている」と回答していない。 上級学校に進学することを見据え、できる限り早めに学習習慣を身に付けられるようにしていきたい。
			12月 ↗	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、学年×10分の家庭学習をしていますか。	7月	46.4%	33.9%	12.5%	7.1%	
			12月 ↘	53.7%	16.7%	**18.5%**	**11.1%**	
	保護者	お子様は、学年×10分の家庭学習をしていますか。	7月	28.6%	35.7%	21.4%	14.3%	
			12月 ↘	23.1%	33.3%	**33.3%**	**10.3%**	
19	教師	児童に早寝、早起き、朝ご飯の大切さを指導していますか。	7月	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	児童の肯定的な回答が90.8%に向上したが、「そう思わない」と１名（６年）が回答している。「あまりそう思わない」も４名いる。 夜更かしなのか、朝寝坊なのか、朝食を採っていないのかは分からないが、家庭への協力も含め、継続して声をかけていく必要がある。
			12月 ↗	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、早寝、早起き、朝ご飯ができていますか。	7月	60.7%	26.8%	12.5%	0.0%	
			12月 ↗	57.5%	33.3%	7.4%	1.8%	
	保護者	お子様は、早寝、早起きをし、朝食をきちんととっていますか。	7月	54.8%	33.3%	11.9%	0.0%	
			12月 →	56.4%	33.3%	10.3%	0.0%	
20	教師	学級の子どもたちの郷土愛が育つような指導を心がけていますか。	7月	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	児童は、高い数値を示しており、１～４年生は100%が「美浦村がすき」と回答している。
			12月 ↗	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	
	児童	あなたは、美浦村が好きですか。	7月	87.5%	8.9%	3.6%	0.0%	
			12月 ↗	75.9%	20.4%	3.7%	0.0%	
	保護者	お子様は、美浦村が好きですか。	7月	54.8%	23.8%	16.7%	4.8%	
			12月 ↘	56.4%	10.3%	**30.8%**	**2.6%**	
21	教師	手指消毒の指導をこまめに行っていますか。	7月	80.0%	10.0%	0.0%	10.0%	依然として児童の意識の低下が見られる。感染レベルが引き下げられたとはいえ、他の感染症対策も考慮し、100%を目指したい。
			12月 ↗	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
	児童	あなたは、教室に入るときに消毒をしていますか。	7月	44.6%	32.1%	19.6%	3.6%	
			12月 ↗	42.6%	40.7%	11.1%	5.6%	
22	教師	児童が主役となる授業づくりを意識した授業改善をしていますか。	7月	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	課題研究を継続したことにより、意識が向上している。継続して指導にあたっていきたい。
			12月 ↗	**90.0%**	**10.0%**	0.0%	0.0%	